

第6回 都道府県観光ボランティアガイド連絡協議会代表者会議

視聴後アンケート報告

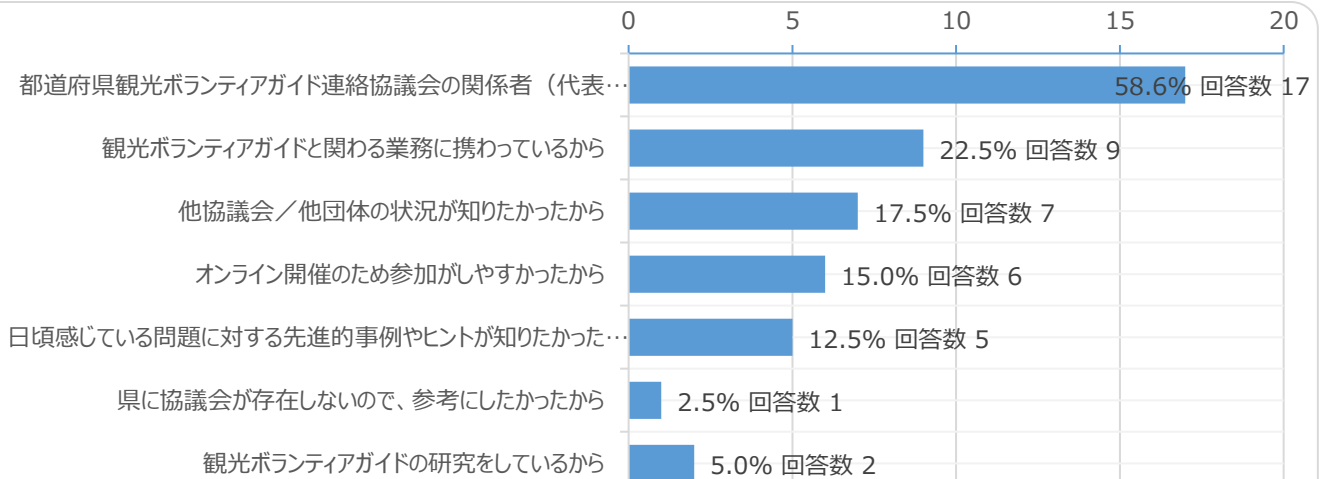
会議概要	開催日時	2022年2月25日（金） 14:00～16:30
	開催形式	オンラインライブ形式（zoom）
	視聴者数	62 名 ※協会関係者除く 協議会 20名 都道府県 9名 観光協会／観光連盟 17名 支部 7名 その他（協議会関係者、他 VG 団体、教育関係） 9名

回答数：29件

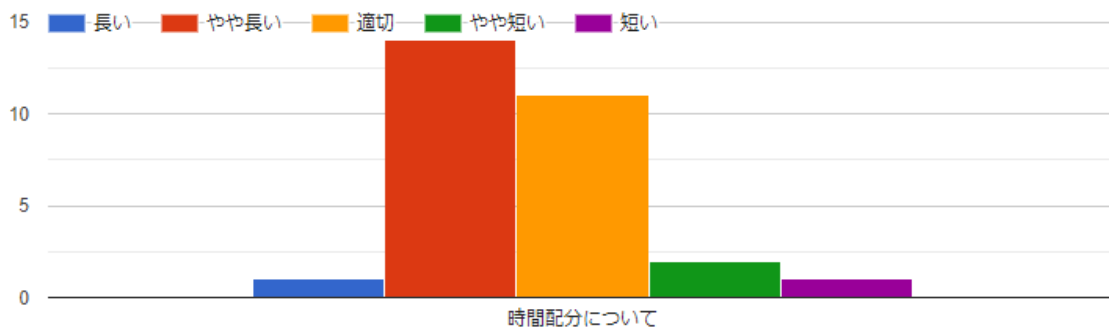
所属団体について



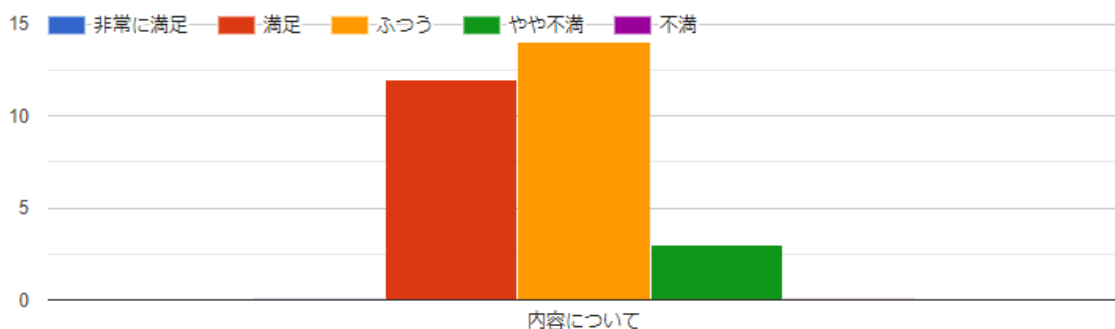
質問 1 当会議に参加された理由は何ですか



質問 2 時間配分についてお聞かせください



質問 3 プログラム内容についてお聞かせください



質問 4 その他のご意見（良かった点、改善のご要望などご自由にお寄せください）

会議内容について

- ガイドの手配の DX、いろいろなところで使えそうですね。参考になりました。
- 課題については、どこも同じなんだと感じた。成功事例をいくつかご紹介頂いたが、そのなかのほとんどが県内でも実施している、またはすぐに実施できるものであった。参考になるものも多々あった。（同意見 2 件）
- イヤホンガイドセット、タブレット等を利用したガイドをしたみたいと思いました。
- **愛知県のガイド手習い帳もダウンロードし勉強させていただきます。**
- コロナ禍での活動についてもう少し皆さまの**実体験を伺いたかった**です。

- もう少し具体的な内容についての発表を聞けると良かった。
- 大都市の皆様の活動状況も聞きたかった。

会の構成、進行の仕方について

- 意見・情報交換会についてですが、オンラインの性質上、耳で聞くだけでは中々内容が頭に入ってきませんので、**発表される内容を画面共有で表示いただくのを必須にしたほうがより良かった**のではと思います。一団体の持ち時間が短いのでなおさらではないかと。事務局の負担は増えますが、予め発表者から資料をいただき、**事務局で画面共有をすればスムーズ**かもしれません
- **意見交換がもっと長い方がいい**と思う。やや上滑りない印象です。
- コロナが収まったら従来通りの形式で行ってほしい。**直に意見交流の場が必要**です。
- また、ガイド同士で話をする場がほしい、という印象も見受けられました。前回は申し上げましたが、with コ

コロナの時代が参りましたら、以前のようなボランティアガイド全国大会を再開してはいかがでしょうか？「情報交換の場」として、「ガイドの実地研修の場」として、「自身のガイドの課題を見つける場」として、この全国大会を開催できるのはガイド組織の情報を束ねている日本観光振興協会にしかできないことだと思いますので、ぜひ検討のほどよろしく申し上げます。プロとボランティアの違い、今後の指針など、全国大会でガイドの方自身で感じてもらうことも重要かと思えます。

- 予約システム案内詳細よりも、多数の団体が参加しているので、皆さんとの意見交換の場が多いとありがたいと感じました。
- ガイドの皆様の活動状況を拝聴いたしましたが、発表の時間が短いと感じました。
- 今回は、各県のガイド会活動紹介が網羅的になってしまったが、高齢化や研修スキルアップなどテーマを絞って聴ける機会があると良いと思う（同意見 2 件）

講演会について

- 予約システムの件ですが、高齢化が進み PC やスマホを扱えないガイドさんが多く、FAX に頼らざるを得ない実態があります。

その他のご意見

- コロナの状況は続いておりますが、ポストコロナに向け、観光協会やボランティア協議会等と共に、人材育成等に取り組んで参ります。

以上